

I 日本史問題

- (I) 仏教が日本列島に伝来すると、日本の神祇信仰はさまざまな影響を受け、やがて神仏習合と呼ばれる現象があらわれるようになる。奈良・平安時代における神仏習合の展開過程について具体的に述べなさい(200 字程度)。
- (II) 承久の乱は、朝廷と鎌倉幕府の関係を大きく変化させる契機となった。乱後、両者の関係はどのように変化したのかについて、具体的に述べなさい(200 字程度)。
- (III) 天明の飢饉をうけ、都市と農村は危機に陥った。寛政の改革において幕府がとった農村復興政策について、寛政の改革における都市政策にも留意しながら具体的に述べなさい(200 字程度)。
- (IV) 1890 年に帝国議会が開設されて以後長い間、地租問題は政界の争点であり続けた。初期議会から第 2 次山県有朋内閣までの地租問題の展開について、藩閥政府と政党との関係に留意しつつ具体的に述べなさい(200 字程度)。